流し原稿　　　　　　　　　　　　　　　　２０２０年１０月２０日・埼玉県委員会

**メインスポット**

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

ご近所のみなさん、日本共産党です。

「自助・共助」を優先し、国民に「自己責任」を押し付けるだけの菅政権では、私たちのいのちと暮らしは守れません。日本共産党は、政権合意にもとづく本気の野党共闘をつくりあげ、来るべき総選挙で、何としても政権交代を実現します。「新自由主義」を乗り越えた新しい政治へ、ごいっしょに力を合わせましょう。

菅政権による日本学術会議への人事介入は、「学問の自由」を踏みにじり、日本学術会議法にも反する違憲・違法な暴挙であり、絶対に許されません。

日本共産党は、野党で一致して任命拒否の撤回を強く求めます。任命拒否について、菅首相に説明責任を果たすよう厳しく追及していきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

消費税増税と新型コロナで落ち込んだ地域経済は、ますます深刻になっています。
日本共産党は、持続化給付金のさらなる支給とともに、消費税引き下げを強く求めていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

集団感染を未然に防ぐため、医療、介護、福祉、保育など、ケア労働を担うすべての職員・関係者への、定期的なＰＣＲ検査を求めていきます。

保健師の増員とともに、保健所を増やすために力を尽くします。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。
経営赤字に苦しむ病院への大規模な財政支援を、国に実施させましょう。

　国の責任で、医療機関で働く人の処遇改善をさらにすすめるよう強く求めます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

学校のつめこみ授業やコロナ対応などで、不安やストレスを抱える子どもが少なくありません。

教員を大幅に増やし、２０人程度の少人数学級をぜひ実現させましょう。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

新型コロナの影響でバイトができず、日々の食事にもこと欠く学生が増え続けています。

大学授業料の半額免除、給付型奨学金の拡充など学生支援の強化を国に求めます。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

日本政府に核兵器禁止条約への参加をもとめる地方議会の意見書が４９４となり、全自治体の２７％にのぼっています。

日本共産党は、みなさんと力合わせ、核兵器禁止条約への参加を国に強く迫っていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

新自由主義を乗り越えた新しい社会への展望を示す、多彩な記事が好評です。

くらしに役立つ「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。